

協議会だより 第3号

【目指す子ども像】

- ◇ 夢に向かって自ら学ぶ子
- ◇ つながり(絆)を大切にする子
- ◇ 誇りを持ってふるさとを語れる子

「小中一貫教育推進アンケート」結果の報告号

『アンケートへのご協力 ありがとうございます。』

各区、自治会及び町民の皆さま、各PTA保護者、教職員の皆さま方のご理解とご協力により、小中一貫教育推進アンケートを無事終えることができました。遅くなりましたがその結果について、ご報告させていただきます。この「協議会だより 第3号」では、そのアンケート結果の概要をご報告いたします。なお、全体の詳細については膨大で、本紙に全て掲載できる分量ではありませんので、ここでは共通項目の全体的な数値と、自由記述のご意見についての概要を掲載させていただきます。

全てのアンケート項目の数値と自由記述のご意見は、町の教育委員会のホームページに掲載するとともに、印刷したものをお持ち帰りができるよう町役場と教育委員会に置いておきます。(数値グラフには、掲載のものほかに、地域住民用、保幼小中の各保護者用、小・中学校の教職員用、児童生徒用別のものがあり、自由記述意見については、「小中一貫教育への自由記述」「小中一貫教育に期待するその他の成果」「今後の児童生徒数と小・中学校のあり方、小中一貫教育の進め方等について」の三項目別にしたものを掲載しています。)

I 小中一貫教育推進アンケート結果の数値的な概要 (地域住民、保幼小中保護者、教職員アンケートの共通項目部分)

(1) 3小・中学校が進めている小中一貫教育について

◇どの項目も肯定がほぼ8割程度と支持。特に「宇治田原町について学ぶ学習」(92%)と「小・中学校教職員の協働」(88%)「小・中学生の交流活動や合同行事」(86%)が高率。(※小・中学校児童生徒へのアンケートでも、今まで3校で進めている小中一貫教育(連携活動等)について、かなりの肯定的支持を受けている。) ◇反対にやや低かったのが、「3校同日学校公開や3校カレンダーの取組」(68%)であった。

(2) 小中一貫教育に期待する教育効果について

◇項目別に最も多かったのは「人間性や道徳性の育成」で、「社会的資質や能力・態度」「教職員の指導力」「学・保・地域三者連携」と続き、その後、学力に関する2項目が5、6番目となっている。

(3) 児童生徒数の推移と将来の宇治田原町の2小1中学校をどう考えるかについて

◇「児童生徒数の多少と教育内容との関係」について

◇児童生徒数の多少は教育内容と関係するし、多すぎても少なすぎても良くない、と考える人が50~60%、児童生徒数には関係なく特色ある教育ができる、と考える人が40%程度あった。

◇「子どもの数が減った場合は小学校をどうするか」について

◇どちらの項目も「減少が進めば1小学校に」の趣旨:(50%) 「減少が進んでも2小学校で」の趣旨:(39%)「わからない」:(11%)

◇「2小学校を一つにする場合には中学校との場所関係をどうするか」について

◇小学校を一つにしても中学校とは別の場所に

そう思う、概ねそう思う(肯定・44%) あまり思わない、そう思わない(否定・43%)

◇小学校を一つにするなら中学校と同じ場所に

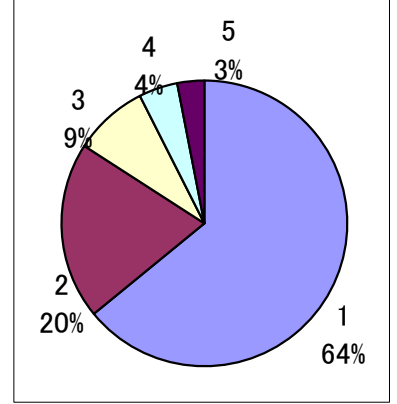
そう思う、概ねそう思う(肯定・44%) あまり思わない、そう思わない(否定・43%)

◇同様の内容を違う問い方で問うているが、同じ場所にといいると、違う場所にといいるとほぼ拮抗した結果となった。ただし、はっきりと「別の場所にする」を「そう思う」、「同じ場所にする」を「そう思わない」というように、「はっきりと意志を示した」率は、「別にする」という方がやや(2~3%)高かった。

アンケート回答者内訳

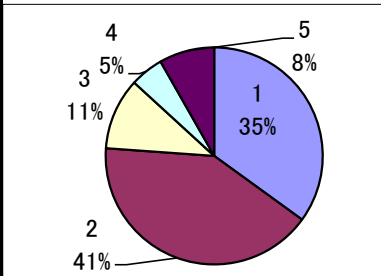
	1 地域住民	2 小保保護者	3 中保保護者	4 幼保保護者	5 教職員
回収数	1049	328	138	72	50
配布数	3028	416	253	184	70
回収率%	35	79	55	39	71

アンケート回答者数内訳



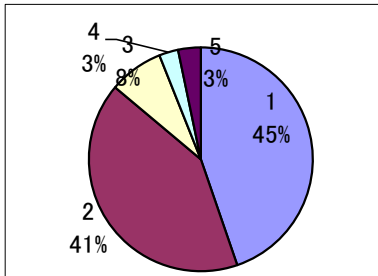
2-① 9年間接続の一貫教育はよいと思う

	1 そう思う	2 概ねそう思う	3 あまり思わない	4 そう思わない	5 わからない
総計	557	655	170	79	131



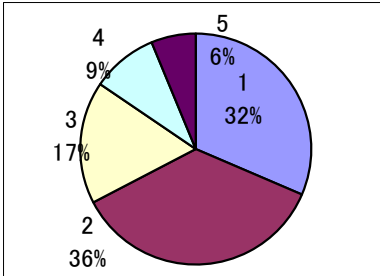
2-② 小中学生の交流や合同行事はよいと思う

	1 そう思う	2 概ねそう思う	3 あまり思わない	4 そう思わない	5 わからない
総計	712	659	125	44	52



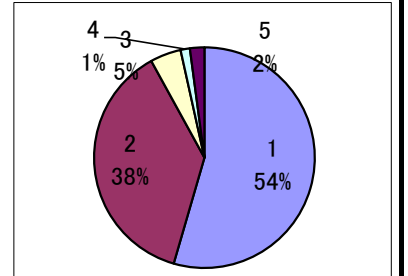
2-⑤ 3校同日の授業参観日や3校行事カレンダーはよいと思う

	1 そう思う	2 概ねそう思う	3 あまり思わない	4 そう思わない	5 わからない
総計	499	570	272	147	99



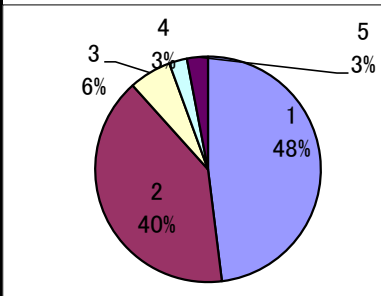
2-⑥ 宇治田原町について学ぶ学習はよいと思う

	1 そう思う	2 概ねそう思う	3 あまり思わない	4 そう思わない	5 わからない
総計	879	605	73	22	34



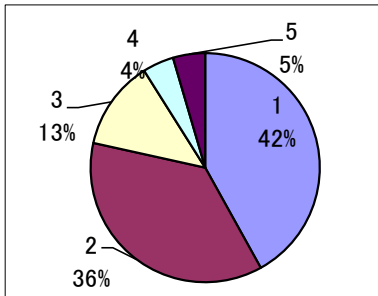
2-③ 小中学校の教員の協働はよいと思う

	1 そう思う	2 概ねそう思う	3 あまり思わない	4 そう思わない	5 わからない
総計	767	644	97	41	48



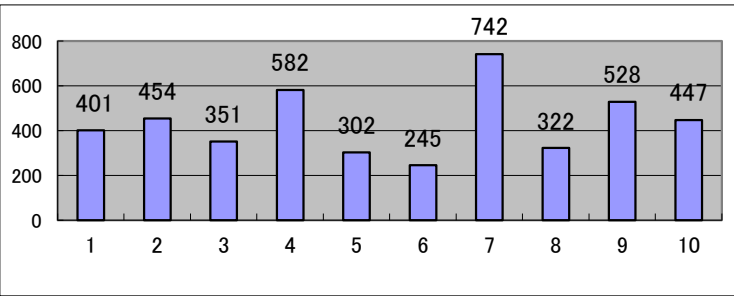
2-④ 小学校でも担任以外の先生や中学校の先生が教えるのはよいと思う

	1 そう思う	2 概ねそう思う	3 あまり思わない	4 そう思わない	5 わからない
総計	666	580	200	70	72

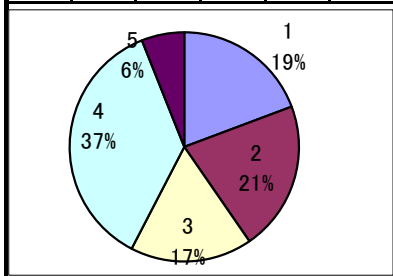


3 小中一貫教育に期待する成果

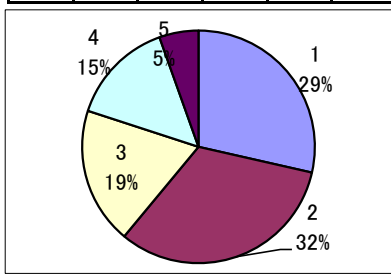
	① 学力向上	② 学ぶ意欲	③ 個性伸長	④ 社会的資質能力態度	⑤ 生きる力	⑥ 地域愛や貢献	⑦ 人間性、道徳等	⑧ 個に応じた指導	⑨ 教職員の指導力	⑩ 三者連携
総計	401	454	351	582	302	245	742	322	528	447



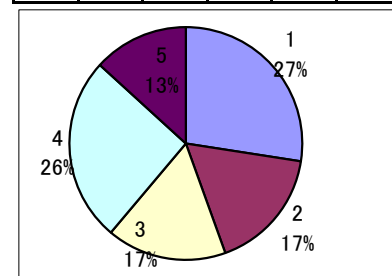
4-① 学級や学校の児童生徒数は教育内容と関係はない					
	1 そう思う	2 概ねそう思う	3 あまり思わない	4 そう思わない	5 わからない
総計	288	315	257	543	90



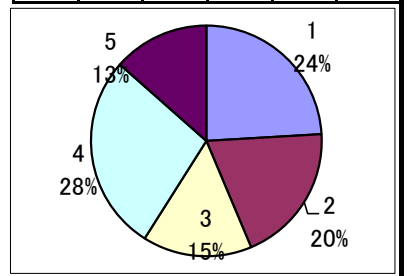
4-② 学級や学校の児童生徒数は多すぎても少なすぎてもよくない					
	1 そう思う	2 概ねそう思う	3 あまり思わない	4 そう思わない	5 わからない
総計	430	489	286	219	82



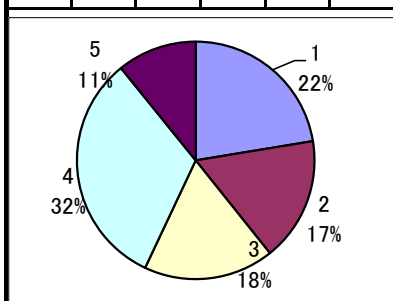
4-⑤ 2小学校を1つにする場合も中学校は別にした方がよい					
	1 そう思う	2 概ねそう思う	3 あまり思わない	4 そう思わない	5 わからない
総計	409	254	248	382	197



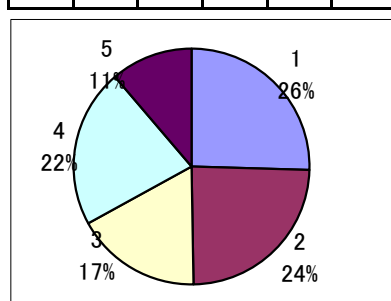
4-⑥ 2小学校を1つにする場合は中学校と同一場所にした方がよい					
	1 そう思う	2 概ねそう思う	3 あまり思わない	4 そう思わない	5 わからない
総計	366	298	233	419	205



4-③ 今後子どもが減っても小学校は2つのままの方がよい					
	1 そう思う	2 概ねそう思う	3 あまり思わない	4 そう思わない	5 わからない
総計	360	271	285	517	174



4-④ 今後小学校の子ども数が減れば2小学校を1つにした方がよい					
	1 そう思う	2 概ねそう思う	3 あまり思わない	4 そう思わない	5 わからない
総計	385	367	261	329	170



II 自由記述意見
 2-⑦、3-①、4-⑦の三項目の自由記述欄に記入されていた意見数は730(全体数の15%程度)を超え、多種多様で非常に長いものもあり、全てについて内容・意図等そのままに掲載することはできません。ここでは重複して見られた意見の中から、抽出して要約、意識したものを紹介します。

(1) 小中一貫教育への提案内容が含まれる意見より
 ◇小学校を一つにする際には、遠距離通学の小学生にスクールバス等、何らかの通学手段が必要。(70件以上の意見あり。通学手段についての心配意見が多く、手段を検討してほしいという意見が多数。)
 ◇3校の行事や参観等は同日、同日程でない方が参加しやすい。
 ◇今後、小中一貫教育のメリット、デメリット等の情報を十分に説明して、町民、保護者の意見を聞きながら丁寧に進めてほしい。◇
 何事も「子どもたちにとって」よりよい方法、方向で考えてほしい。
 ◇人口増や活性化を図る町づくりの視点から、特色ある宇治田原町の小中一貫教育を検討してほしい。

(2) 小中一貫教育(校)への否定的・反対的な意見より
 ◇小中一貫教育の意義と必要性が理解できないし、今の教育で良い。
 ◇6歳から15歳までを同じにする小中一貫教育は良くない。小学校は小学校の教育が、中学校には中学校の教育があるはずで、一緒に反対。
 ◇「中1ギャップ」を言うより、小学校から中学校への進学時を必要な節目と考えて指導することが重要。
 ◇今の維孝館中学校の現状への不安感(学力面やいじめ、不登校、生活面の状況等)から小中一貫教育には反対。
 ◇「施設一体型一貫校」にしようとする小中一貫教育は反対。
 ◇教育を子どもの視点でなく予算削減、経済効果の視点で考えるのは問題。
 ◇小・中学校ともにまだ新しいのに施設建設に予算を使うのは疑問。
 ◇小中一貫教育より教職員の資質向上や「人口増」を図る施策が先決。
 ◇今の2小学校、維孝館中学校を無くすことには強く反対。
 ◇このアンケートも含め説明等が不十分で、このままでは納得できず反対。
 ◇特にいじめ問題が心配で、同じ集団が9年間続くのは良くない。

(3) 小中一貫教育に肯定的・賛成的な意見より
 ◇小中学校の協働で教職員の意識改革と資質向上が図れ、教育内容や指導の連続等により学力向上をはじめとする教育効果が期待できる。
 ◇異年齢の小中学生の交流や合同活動で、豊かな心や人間性の育成が図れる。◇
 小学生の中学校入学への不安感や入ってから戸惑いなど、「中1ギャップ」等の解消が期待できる。
 ◇3校の一貫教育化で教育内容の活性化と活動の豊かさ、学校の教育力と教職員の指導力等の維持が図れる。
 ◇町の公的な施設建設計画に「施設一体型小中一貫校」を含め、町の活性化、人口増を図る「町づくり施策」とすることができる。
 ◇町の中心地に計画することで、町の一体化、象徴とする事ができる。

< お問い合わせ先 >
 [宇治田原町小中一貫教育推進協議会事務局]
 宇治田原町教育委員会教育課 TEL(0774)88-5850
 ホームページ <http://www.town.ujitawara.kyoto.jp/education/>

III 「アンケートを踏まえて～今後の宇治田原町における小中一貫教育の進め方について」
 (宇治田原町小中一貫教育推進協議会として)

1 アンケート結果についての協議より
 ◇小中一貫教育についての説明が今までで十分でなかった感じがする。アンケートも具体的な提案でなかったため、イメージが持ちにくかった。特に今、小・中学校に縁の無い人にとっては答えにくかったよう。◇児童生徒数の推移と学校建設は関わるが、その建設内容の判断をできるだけ延ばせないか。
 ◇小中一貫教育は全国的にも学力向上が第一の目的となっている。子どもたちの教育の問題として、子どもの事を第一に考えて進めるべき。◇一つの小学校になると、9年間同じクラスの場合も多くなり、いじめ等の関係が心配。ただ、2クラス編成ができる人数にするためにも、合併でという考え方もある。◇一体型か連携型かはさておき、9年間を強固につなぐ一貫教育で、「育てたい子ども像」に向かって保幼小中一体の教育の良さを発揮していけば良い。◇ギャップは否だが、小・中学校間は必然の違いがあり適切な段差は必要。
 ◇昨年の「答申」もあり、小中一貫教育の取組は一定肯定されている。施設一体か否かでなく、また今の小・中学校名はそのまま残す中で、「一つの学園」として、教育内容、進め方を一体にして推進したい。◇学校の教育力、指導力についての意見が目につき、今後一層3校一体で保護者や地域の期待に応えられるよう力を尽くしたい。一体が別かは後にして、3校が学習やいじめ等の指導について一致した指導をせねばならない。◇今後、進める上では拙速に行うことなく、丁寧な情報発信・説明と意見聴取を行うことが大切。◇アンケート結果は各種の方法で公表を。

2 今後の進め方等について
 上記の協議等を踏まえ、本推進協議会としては今後、宇治田原町の小中一貫教育を次のような考え方、方向を大切にしながら、取り組んで参りたいと考えます。
 ○ 学校施設の建設の時期、形態、方向等に関わらず、子どもたちの一層の学力向上と豊かで健全な心の成長等を図るため、9年間の教育の連携を強める充実した小中一貫教育の推進を図る。
 ○ 小中一貫教育の推進については、常に子どもたちの目線と立場を第一に目的、内容、方法等について検討していく。
 ○ そのために、今後できるだけ拙速に走ることなく、一層丁寧な情報発信と説明、保護者・地域住民の皆さまからの意見等の聴取に努める。

町小中一貫教育推進協議会では、アンケートで寄せていただいた皆さま方の貴重なご意見を踏まえ、これからも本町の小中一貫教育のあり方について、さらに検討を進めてまいりますと考えています。今後とも皆さま方の一層のご支援をお願い申し上げます。